



令和元年 6 月 1 1 日

「札幌開発建設部渇水対策本部」を設置しました

～ 漁川ダムの渇水対応に取り組みます ～

札幌開発建設部は、少雪少雨のため貯水量が減少している漁川ダムの渇水調整を円滑に行うため、「札幌開発建設部渇水対策本部」を本日設置しましたのでお知らせします。

漁川ダムでは、4月下旬までは平年並みの貯水量を確保してきたところですが、今冬の積雪が少なかったことに加え、雨の少ない状態が続き、ダムの貯水量が減少しています。このため、利水関係者で構成する「石狩川水系漁川ダム利水地区渇水調整協議会」幹事会における協議の結果、5月31日から恵庭土地改良区による農業用水の自主節水が行われています。しかし、その後も少雨傾向により貯水量の減少が続いていることから、本日の第2回幹事会において、農業用水の自主節水量を更に増やすこととなりました。

このような状況から、札幌開発建設部では、「札幌開発建設部渇水対策本部」を設置し、漁川ダムの渇水調整を円滑に行うこととしましたのでお知らせします。

- 1 名 称 札幌開発建設部渇水対策本部
- 2 本 部 長 札幌開発建設部長 鈴木 亘
- 3 設置日時 令和元年 6月11日（火）14時
- 4 設置場所 札幌開発建設部公物管理企画課

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部
広報官 きまた ゆうじ 木全 裕示 (011-611-0279 ダイヤルイン)

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>

